

着衣型 チャイルドシート

いままでのチャイルドシートは、車内スペースを占有するし取り付けも大変。
もっとコンパクトで簡単に子供を守れるチャイルドシートがあれば楽なのに・・・。

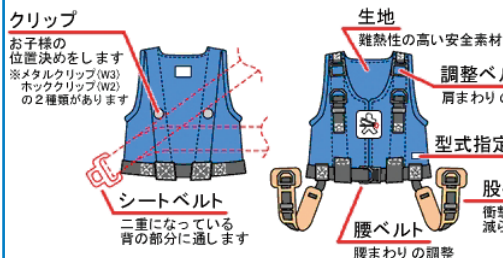
そう思っていた矢先に見つけたのがコレ。
ベストのように子供に着させる、「着衣型チャイルドシート」です。

※大切な命を守るものなので、最初は必ず説明書の手順に従って装着しましょう。

着衣型チャイルドシートとは？

■着衣型チャイルドシートの特徴

1. 服という「面」で体を包むことにより、ベルトに絡まる事故を防ぎます。
2. 他人の車やタクシーに乗った時にもすばやく装着できます。
3. ほとんどの車のシートベルトに装着できます。
4. 車に乗っていないくてもそのまま着用できます。
5. 軽量でかさばらず、小さく折りたたんで収納できます。



使用前の確認

■ お子様の体格

購入する前にお子様の体格にあわせて「W2タイプ」「W3タイプ」からお選び下さい。

お子様の体重	
W2	9～18kg
W3	15～20kg

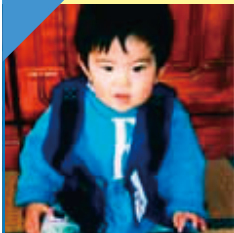
■ シートベルトの種類

シートベルトが2点式、3点式のどちらかにより、パワーベストの仕様が異なります。必ず、お使いのシートベルトに合わせた方をお選び下さい。

■ お子様について

首が安定し、ひとり座りができるお子様にご使用下さい。

1 試着してみました



服を着せる要領で、子供にパワーベストを着させるので非常に簡単。ファスナーを閉めた上からマジックテープを止めるので、コレまた安心。

2 腰ベルトの確認



ベルトのチェックを行ないます。腰ベルトの長さを子供のウエストに合わせ、ゆるみのないよう調整し、バックルとリングが留まっていることを確認。

3 股ベルトの確認



左右の股ベルトを股下から前へ通し、ゆるみのないよう調整し、バックルとリングが留まっていることを確認。

4 調整ベルトの確認



左右の肩の調整ベルトの長さを子供の体型に合わせ、フィットするように調整。冬服と夏服では服の厚みが違うので、都度チェックしたほうが良いと思います。

5 シートベルトを通す



車の後部座席へ、前を向いて背もたれ部につくように深く座らせた後、シートベルトを背が二重になっている部分に通しながら、左右のグリップに通します。説明書を良く見てやらないとここが結構大変。

6 固定の確認



シートベルトを車のバックルにセット。クリップをロックしてシートベルトを固定。最後に股ベルトのゆるみがないか確認し完了。どうです、この笑顔。

7 着衣型の利点

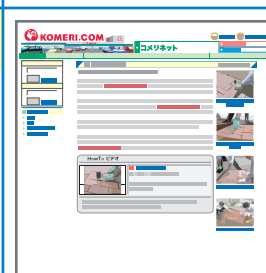


服と同じ感覚なので、着たまま遊んだり買い物に出かけることができるのが、子供にとっても楽ですね。

8 最後に



買物や乗り降りが頻繁な時はこの「パワーベルト」を使い、長距離ドライブの際は通常のチャイルドシートを使う、といったようにそれぞれの特徴を有効活用し、上手に使い分けましょう。



コメリ・ドットコム「HowTo情報」には、DIY情報、住まいや暮らしに役立つノウハウが満載です。

▶ アドレスはこちら・・・

<http://www.komeri.com/howto/>